

「MB 歴史」スケジュール

担当：笹田文章

- 2 時間 イン트로ダクション、「メノナイト・ブレザレンとは」① ②
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」③、他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」④、他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑤、他
(祝日)
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑥A.B、他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑦、他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑧、他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑨、他
- 休講 「教団牧師会のため」
- レポート「幼児洗礼 (幼児の救い)」
を 6/16 に (人数分コピーし) 提出してください。
- 2 時間 レポート発表と分かち合い他、
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑩ ⑪、他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑫A・D・E、
夏期休暇
- レポート「聖書の平和主義」 or 「聖書の共同体」(どちらか1つ選択)
を 9/8 に (人数分コピーし) 提出してください。
- 2 時間 レポート発表と分かち合い他
- 2 時間 「メノナイト・ブレザレンとは」⑬ ⑭、他
- 2 時間 「アナバプティズム・平和・共同体」、他
- 2 時間 「アナバプティズム・平和・共同体」、他

〔目標〕

1. メノナイト歴史、MB 歴史、日本 MB 歴史を学ぶ
2. アナバプティズム・平和・共同体について学ぶ

イントロダクションとして、笹田を含む受講者の信仰の証しの分かち合いから学びを始めたいと思います。その理由は、笹田がクリスチャンホームで育ったわけでもなく、メノナイト・ブレザレンで信仰を持ったのでもなく、オールドメノナイトの流れを受け継ぐ北海道の日本メノナイト教会協議会共同体で信仰を持ち、教会生活を送ってきたことを知っていただいた上で、MB 歴史を担当する背景があることと、皆さんの信仰のルーツも知っておきたいからです。

次回からは、ハリー・フリーゼン師の「メノナイト・ブレザレンとは」とロバート・エンズ師&ロバート・リー師の「北米MBによる日本宣教—その歴史と評価—」から学びます。各生徒に発表していただきます。要点をA4一枚にまとめ人数分を用意してください。担当者以外の生徒も、「メノナイト・ブレザレンとは」をあらかじめ読んでおいてください。

この学びをしながら、「アナバプティズム・平和・共同体」というテーマについても少し取り扱いと思います。そして、今の日本MB教団諸教会が向き合うべき「平和の問題」とか「共同体としての教会」といった内容を共に学んでいきたいと思います。

また、トピックとして「殉教者の鏡 物語」より、アナバプテスト殉教者の証しを毎週、取り上げる予定です。

評価は、要点の提出、レポート発表を中心に、出席率と授業での問題意識(ディスカッション)も考慮に入れて評価します。試験週の試験はいたしません。